

My Town Topics

地域の行事や身近な話題、耳よりな情報をお待ちしています。

3 川床中長島一周強歩大会 6キロの長丁場に挑む

38回目を数える川床中学校の伝統行事、長島一周強歩大会が12月2日に行われ、全生徒や保護者、地域住民、小学生ら107人が参加しました。

参加者は、起伏の激しい36キロの長丁場にマイペースで挑み、沿道からは温かい声援が送られました。

順位が競われるこの大会。3年の永田平亮君が3時間31分08秒で1位となりました。



↑ 走ったり歩いたり、それぞれのペースで長島を一周

↓ 英語で自己紹介しあって交流を深める児童・生徒たち



中 川床小・田尻小が交流学習 学校でも一緒に学ぼうね

川床小学校で12月7日、同校と田尻小学校の交流学習があり、各学年ごとに国語や算数、体育などの授業を合同で行いました。

6年生の4校時には、川床中学校の生徒も加わって英語を学習。英語カルタで単語を学び、多くの人と英語で自己紹介の会話を交わしました。

この学習は、同じ中学校に進学する2校の児童がふれあいを深めることにより、中学校生活を円滑にスタートさせることができるようにするのがねらいです。

2 新エネルギー教室 校合同で環境問題学ぶ

12月5日、平尾小学校で新エネルギー教室があり、同校4・5年生27人と城川内小学校5・6年生34人が参加しました。

この教室は、資源エネルギー庁が主催しているもので、エネルギー問題や地球温暖化問題など地球的規模の環境問題から導き出される新エネルギーの重要性について理解を深めることを目的にしています。

同日は、ダムダムダンと名乗る漫才風コンビが講師となり、勉強会やビデオ鑑賞、ワークショップが行われました。

児童たちが10のグループに分かれて実施されたワークショップでは、児童一人ひとりが風車の羽根を作成して、小型風車に取り付け発電を体験。グループ間で発電量を競い、羽根の形の重要性を学びました。

平尾小4年の榎谷あやめさんは「楽しんでエネルギーの勉強ができました」と笑顔をのぞかせていました。



↑ 一人ずつ風車の羽根を作成。バランスのよい羽根がよく回る

← ダムダムダンがクイズ形式で環境問題の勉強会を開催